

みどり清流のまち『若桜』

広報

わかさ



因州若桜さくら祭り

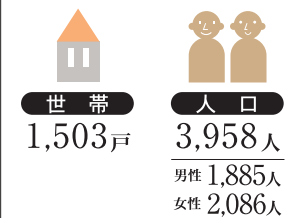
平成23年 **5**月号
contents

関連記事12ページに掲載♪

w a k a s a 2 0 1 1

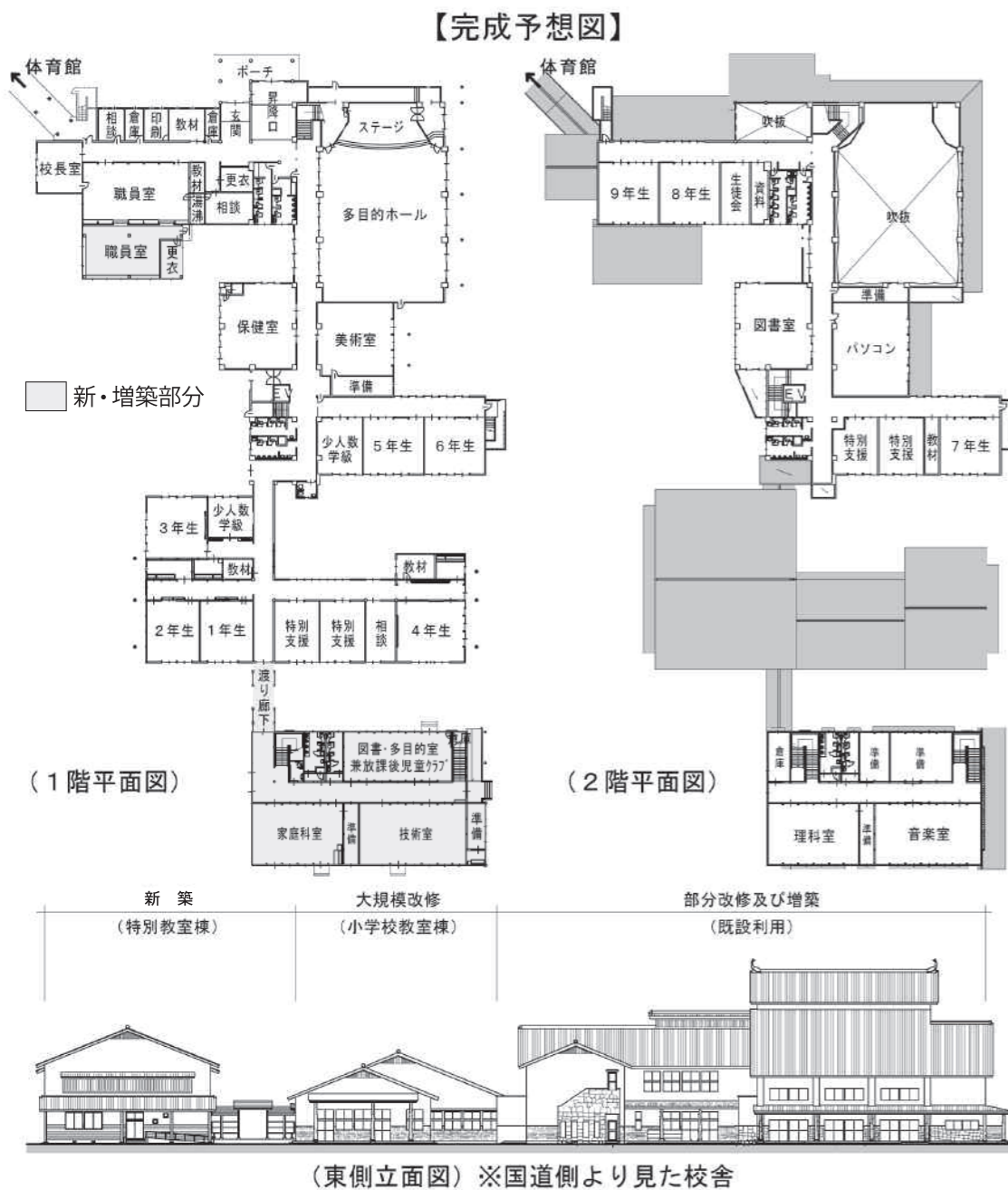
- 2 若桜町の光ファイバー網開通
- 3 小中一貫校校舎整備基本計画/男女共同参画プラン(答申)
- 4 若桜町営バスアンケート結果
- 5 人材育成・村おこし事業募集
- 6 一人で悩まず、まず相談を!～身近に存在する悪徳商法～
- 7 若桜町資源ごみ回収優良団体表彰/狂犬病予防補足注射のお知らせ/住宅用火災警報器の購入費助成
- 8 東日本大震災にかかる支援/平成23年度自治会役員のみなさん
- 9 若桜町公共事業入札結果/職員人事異動
- 10 役場の新任職員を紹介します
- 11 スポーツを楽しんで明るく健康な町づくり

〔人口と世帯数〕
平成23年4月1日現在



まちのわだい/町長室「発」/いきいき通信/農業委員会からのお知らせ/公民館ひろば/ほんのひろばだより/
わかさ温水プールだより/わかさ文化財ウォーク/どの子も我家の子/隣保館だより/お知らせ/大きくな～れ/行事予定

小中一貫校校舎整備基本計画まとまる



平成24年度の小中一貫校開校を目指し、本年度3億5千万円を投じて、木造2階建ての新築校舎及び既設校舎の改修工事を行います。

（主な整備内容）

- ・南側に木造2階建ての特別教室棟（音楽室・家庭科室など）を新築します。
- ・現在の特別教室棟を小学校

- ・の普通教室等に改修します。
- ・職員室を増築し拡張します。
- ・地元若桜材で建築します。

男女共同参画の推進を図ります！

若桜町男女共同参画審議会が3月29日、「若桜町男女共同参画プラン（案）」について町長に答申を行いました。

この答申を受け、町長は「このプランに沿って施策を推進し、男女共同参画社会の実現に取り組むたい。」と述べました。

《答申の要旨》

若桜町男女共同参画プランは、「男女共同参画」という言葉を一人ひとりの課題としてとらえ、男性も女性も今の自分を見つめ、お互いが共に尊重し合う次の一歩を踏み出した社会を目指すための指針となるものです。

プランの目的と内容については広く周知し、住民の理解と積極的な参画のものと、施策の推進のために官民が協働して取り組んで行かれることを切望します。



若桜町の光ファイバー網が開通

平成22年度に若桜町が整備を進めてきた光ファイバーによる高速通信網の工事が完成し、4月1日に開通式を役場で行いました。

開通式では、IP告知端末を利用して、小林町長が住民の方とテレビ電話でお互いの顔を見ながら会話を行いました。また、監視カメラ20カ所の映像が披露されました。

とにかく毎日触ってください！

次の手順で『わかさ町民健康体操』がご覧になります。

操作1 「くらしの便利情報」をタッチします。



ここをさわる

操作2 「次へ」をタッチします。



ここをさわる

操作3 「わかさ町民健康体操」をタッチします。



ここをさわる

操作4 「わかさ町民健康体操」がご覧になります。



《故障に関する問い合わせ先》

告知端末サービス全般に関すること	<input type="checkbox"/> 故障受付（NTT西日本） 電話 0120-500-582 （携帯/PHSも可能） 受付時間 平日：9：00～17：00
フレッツ光ネクスト全般、ひかり電話、インターネット等に関すること	<input type="checkbox"/> 故障受付（IPサポート担当）24時間/365日 （夜間受付：17：00～9：00音声ガイダンス） 電話 0120-248-995 <input type="checkbox"/> 修理派遣 9：00～17：00（当日手配）

若桜町営バスに関するアンケート結果について

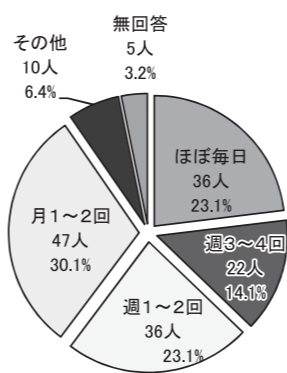
3月に沿線住民の方を対象に行った「町営バスに関するアンケート」の概要がまとまりましたので、その結果をお知らせします。ご協力いただきありがとうございます。今後、皆様からお寄せいただいた貴重な意見をもとに、町営バスの路線及び時刻表の見直しに向け、若桜町地域公共交通会議の中で検討を重ねてまいります。

アンケートの回収率

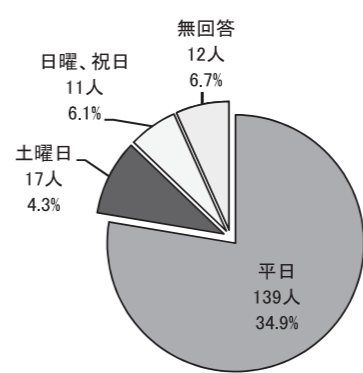
路線名	落折・吉川線	菴米線
配布世帯数	407世帯	120世帯
アンケート回収数	129枚	42枚
回収率	31.7%	35.0%

アンケート結果

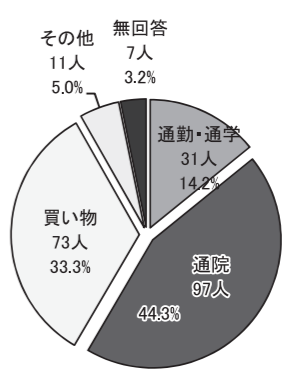
●利用回数について



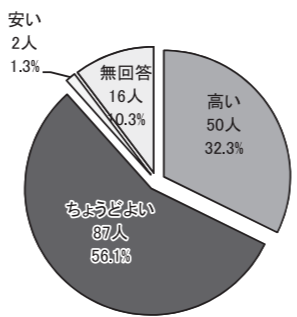
●よく利用する曜日について



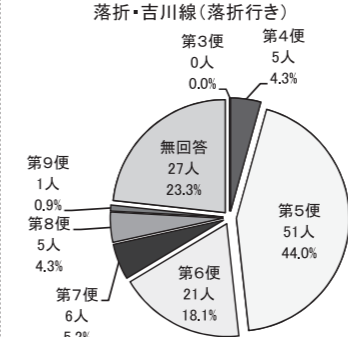
●利用目的について



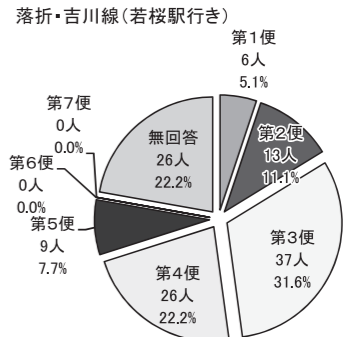
●運賃について



●よく利用する便について

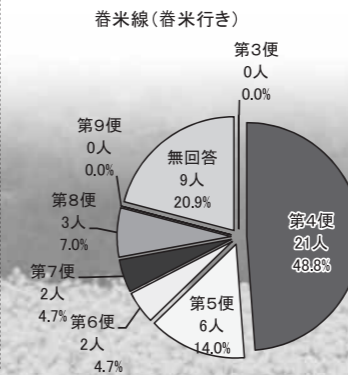
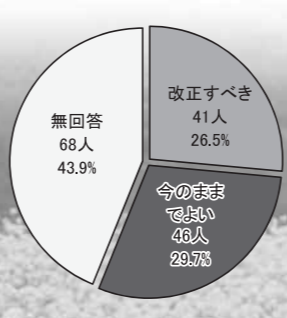


若桜駅発	時刻
第3便	7時40分
第4便	10時00分
第5便	12時45分
第6便	16時03分
第7便	17時32分
第8便	18時42分
第9便	20時00分

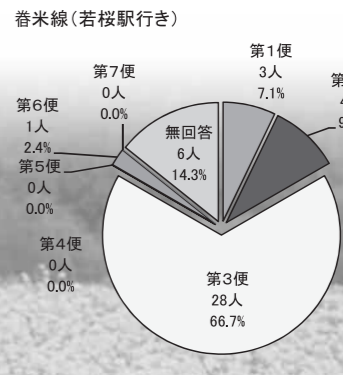


落折(小船)発	時刻
第1便	6時26分
第2便	7時21分
第3便	7時58分
第4便	10時35分
第5便	13時08分
第6便	16時38分
第7便	17時55分

●運行時刻表について



若桜駅発	時刻
第3便	8時35分
第4便	10時40分
第5便	12時24分
第6便	15時12分
第7便	16時18分
第8便	18時39分
第9便	20時00分



ふれあいの里(菴米)発	時刻
第1便	6時36分
第2便	7時17分
第3便	9時05分
第4便	11時07分
第5便	12時50分
第6便	15時38分
第7便	16時46分

その他、ご記入いただいた主な意見は次のとおりです。

- ・若桜鉄道との接続を増やしてほしい。
- ・日交バスとの接続を考えてほしい。
- ・昼間の便数を増やしてほしい。
- ・小中学校の通学便は乗客が多くて座れないので改善してほしい。
- ・落折・吉川線と菴米線の連絡を考えてほしい。
- ・1日4便程度でよい。
- ・第3便を落折発にしてほしい。
- ・定期便ではなくIP告知端末を利用した予約制にしてはどうか。

町を元気にする活動を募集しています

平成23年度人材育成・村おこし事業募集中

若桜町の活性化を推進するため、広い視野を持った人材・指導者の育成や村おこしにつながる各種グループを支援、育成することを目的として人材育成・村おこし事業を行います。私たちの町を元気に楽しくする、あなたの応募をお待ちしています。

応募方法

広く町民から募集します。応募者は申請に必要な書類(申請書、事業計画書及び収支予算書)を提出してください。6月下旬にプレゼンテーション(計画の提案)を行っていただき、審査の上、事業の採択を決定し応募者に通知します。

応募資格

若桜町に住所を有する18歳以上の個人、または、主に若桜町に住所を有する18歳以上の者で構成されたグループ。

○目的を持って視察・研修を行い、その成果を生かし地域の活性化に向けて積極的に参画できる方。
○人材集団を結成し、事業計画の策定・実施など自主的に取り組み、地域の活性化を推進する団

体及び集落。

事業内容

- 派遣・研修事業
広い視野を持ち、新しい感覚・技術を習得するため、確固たる研修目的・計画を作成し、国内外を問わず視察・研修を行う個人・グループに助成。
- 村おこしグループ育成・人材育成支援事業

①人材集団育成事業

町の活性化を推進するための人材集団の創設・育成を促進するための研修、運営及び人材育成事業に要する経費を助成

②グループ活動支援事業

地域振興を図るため、地域に根ざした産業・文化・スポーツ活動を行うグループ及び集落を助成。

●イベント開催等支援事業

町内で開催されるイベントの開催経費、町外で開催されるイベントへの参加経費を助成(町外イベントは、町内イベントとの連携が見込まれる場合のみとする。)

●その他の事業

町人材育成基金運営委員会におい

て特に地域の振興に資すると認められた事業を助成。

募集期限 5月31日(火)

申し込み・問い合わせ

企画財政課 ☎(82) 2231

その他 申請書類の様式が必要な方は、問い合わせ先までご連絡ください。また、町ホームページからもダウンロードできます。

HPアドレス

<http://www.town.wakasatorori.jp/dd.aspx?menuid=1065>

平成22年度事業の紹介

平成22年度は、6団体が活用されました。今後の活躍にも期待しています。

【山田町老人クラブ】

- ▼事業内容 脳活ゲーム等により、高齢者の健康づくりを推進する。
- ▼助成額 40,000円

【日本一大相撲大会】

- ▼事業内容 相撲大会を開催し、伝統継承、集落の活性化を推進する。
- ▼助成額 97,000円



【若桜杉板かるた製作事業】

- ▼事業内容 名所旧跡を題材としたかるたを作成し、各団体に貸し出す。
- ▼助成額 110,000円

【根安自治会】

- ▼事業内容 イルミネーション装飾、門松づくりにより集落の活性化を推進する。
- ▼助成額 115,000円

【小船活性化事業部】

- ▼事業内容 炭焼き、そばづくり、あじさい園により集落の活性化を推進する。
- ▼助成額 115,000円

【イルミネーション実行委員会】

- ▼事業内容 イルミネーションを製作し、ボランティア精神の普及を推進する。
- ▼助成額 200,000円

一人で悩まず、まず相談を！

身近に存在する悪徳商法

相談事例



新年度になり、勤め先が遠くなったため車が必要になりましたので、自動車販売店に行ってみました。新車を何台かみてみましたがどれも高額でした。不景気ということもあり新車購入はあきらめて中古車

を買うことにしました。中古車を見ていたところ販売員が近寄ってきて「今ちょうど3万キロ走行した中古車で安いものがあります」と説明してくれました。車のフロント部分に貼ってある値札を見ると、なるほど3万キロとなっていました。たし、メーターも確認したところやはり3万キロとなっていましたので、割安な車だと思い

早速購入してしまいました。しかし、後でわかったことですが、その車はすでに10万キロあまり走行していました。これでは割安ではなく、割高にあってしまっています。10万キロあまりも走行していると知っていたら購入しませんでした。契約を取り消すことはできないでしょうか？

【相談窓口】
 町民福祉課
 ☎(82) 2 2 3 3・2 2 3 2
 鳥取県東部消費生活相談室
 ☎0 8 5 7 (26) 7 6 0 5・7 6 0 4
 [いずれも平日 8:30~17:00]

【5月の法律相談】
 ●とき = 5月10日(火)13:30~16:00
 *要予約
 ●ところ = 地域福祉センター
 ☎(82) 0 2 5 4

アドバイス



弁護士：上田雅稔氏

事業者が消費者との契約について勧誘するに際して、重要事項について事実と異なる内容を告げ、消費者がこれを真実であると誤認して契約したときは、契約を取り消すことが可能です(消費者契約法4条1項1号)。そして、重要事項とは、①契約目的物の質、用途その他内容②契約の対価その他契約条件について、契約するかどうかの判断に際して通常影響を及ぼすべき事項をいいます。中古車販売契約であれば、中古車の事故歴や、走行距離などが重要事項と考えられます。本件では、販売員は走行距離が3万キロである

と説明しており、勧誘するに際して事実と異なることを告げたといえます。そして、事業者が事実と異なることを知らなかった場合であっても、事実と異なる内容を告げたことになり、たし、たとえ事業者が、その車ですでに10万キロあまり走行していたことを知らなくても、消費者は契約を取り消すことが可能です。また、事業者自身がメーターを逆回りして戻して走行距離を偽装したような悪質なケースでは、詐欺による契約取り消し(民法96条)も可能です。なお、中古車販売契約などにおいて、商品の現状での引き

渡しを優先し、中古車に欠陥があっても損害賠償その他一切の責任を負わないとする特約が入っている場合があります。しかし、中古車に隠れた欠陥があった場合にまでこのような特約が有効であるとすると著しく不公平となります。そこで、かかる場合には、特約は無効となりますので(消費者契約法8条1項5号)、消費者は事業者に損害賠償請求することが可能です。契約取消手続の具体的な内容等は役場窓口にてご相談下さい。

若桜町資源ごみ回収優良団体表彰



平成22年度資源ごみ回収優良団体を4月16日、自治会長会にて表彰式を行いました。

- 結果(重さは22年度実績)
- 1位 山田町自治会 (10、052kg)
 - 1世帯当たり 157・1kg
 - 2位 香田自治会 (3、013kg)
 - 1世帯当たり 150・7kg
 - 3位 岩屋堂自治会 (3、488kg)
 - 1世帯当たり 134・2kg

- 今年度もごみの減量化、再利用化を推進するため、古紙などの回収優良団体に対して、1世帯当たりの実績により報奨金を交付します。皆さんが古紙回収事業にご協力ください。
- 1位 2万円
 - 2位 1万5千円
 - 3位 1万円
- 奨励賞 5千円(3団体)

狂犬病予防補足注射のお知らせ

お知らせ

狂犬病予防補足注射を実施します。飼い主のみなさまには、予防接種を毎年一回受けさせることが義務づけられていますので、まだ注射を受けていない場合は、必ず受けてください。

- ▼日時 6月5日(日) 9:30~9:50
- ▼場所 若桜町役場前
- ▼狂犬病予防補足注射の際に必要なもの
- ・注射代 2、400円
- ・注射済票代 550円
- ・印鑑

※生後91日以上の子犬について、飼犬の登録(犬の生涯に1回)が必要ですが、まだ登録をされていない方は、登録料として別途3,000円が必要です。



住宅用火災警報器購入費助成の実施期間を延長しました

消防法の改正により、すべての家庭は火災警報器を本年5月末までに設置することが義務付けられています。

若桜町では、高齢者世帯等の経済的負担軽減を図るため、住宅用火災警報器設置費用の半額(上限5,000円)を助成しており、この実施期間を延長しました。

また、助成の内容は次のとおりです。

- ▼実施期間 平成23年5月31日まで
- ▼実施したものの(延長前:3月31日)に実施したもの
- ▼助成対象者 若桜町に在住し、かつ、町民税非課税世帯で、次のいずれかに該当する世帯

- ① 65歳以上の高齢者のみの世帯
- ② 身体障害者手帳2級以上に該当する障害者、療育手帳A及び精神保健福祉手帳1級に該当する方のある世帯
- ③ 身体障害者手帳の交付を受けている方のうち、聴覚障害を有する方のある世帯
- ④ ひとり親世帯
- ⑤ その他町長が特に必要と認める世帯

- ▼助成対象経費等 警報器の購入費と取付費(業者に取付を依頼する場合に限る。)で、警報器の購入先及び取付は、若桜町内の業者に限定。
- ▼申請等 警報器購入等の領収書、明細書等を添付して、8月31日までに役場町民福祉課窓口で申請してください。
- ▼お問い合わせ 町民福祉課 ☎(82) 2 2 3 2

助成の対象外の方で未設置の方は、早急に設置してください。



若桜町公共事業入札結果 1月～3月入札結果 (300万円以上)

若桜町が行った公共事業（1月1日から3月31日までに入札したもので1件300万円以上が対象）の入札結果をお知らせいたします。なお、落札金額は消費税込みの金額です。

工事 (単位：円)

工事名	箇所	落札業者名	落札金額	工事期間
不動院岩屋堂休憩所新築工事	岩屋堂	(有) 瀬戸商店	17,535,000	H23.1.14～H23.3.30

備品購入 (単位：円)

物品名	納入場所	落札業者名	落札金額	納入期限
若桜町公民館備品	公民館	(株) 愛進堂	3,442,950	H23.3.31

職員人事異動

4月1日付けで人事異動を行いました。

	新	旧	氏名
課長級	町民福祉課長(兼)保健センター所長(兼)包括支援センター所長(兼)ゆはら温泉ふれあいの湯館長	町民福祉課長(兼)ゆはら温泉ふれあいの湯館長	中村 秀男
	鳥取県森林林業総室主幹	産業観光課参事(兼)林業振興室長	近藤 一彦
	産業観光課参事(兼)林業振興室長	鳥取県八頭総合事務所農林局	田村 裕之
課長補佐級	企画財政課課長補佐(兼)企画交通係長(兼)若桜鉄道運行対策室	企画財政課 企画交通係長(兼)若桜鉄道運行対策室	竹本 英樹
	企画財政課課長補佐(兼)財政係長	企画財政課 財政係長	谷口 国彦
	鳥取県人事企画課主幹	税務課課長補佐	中本伊知郎
	税務課課長補佐	鳥取県東部総合事務所県税局	三上 貞昭
	町民福祉課課長補佐(兼)福祉環境係長	町民福祉課 福祉環境係長	下石 裕美
	保健センター主幹(兼)健康対策係長	保健センター健康対策係長	山根 葉子
係長級	町土整備課主幹	町民福祉課課長補佐	矢部 泰子
	総務課副主幹	総務課主任	矢部 広一
主任級	税務課主任	教員委員会事務局主任	岩見 聡
	町土整備課主任	税務課主任	山本 賢一
	町土整備課主任	産業観光課林業振興室主事	太田 昌祐
	教育委員会事務局主任	総務課主任	村中 活恵
	給食センター主任	町土整備課主任	中嶋 功
主事級	産業観光課林業振興室主事	鳥取県後期高齢者医療広域連合	杉本 哲也
	総務課主事(新規採用)		中口 賢一
	町民福祉課主事(新規採用)		山根あずさ
	保健センター主事(新規採用)		山根佐知子
	教育委員会事務局主事(新規採用)		津川 尚貴
退職		保健センター所長	巻井 美子
		現業主任	西尾 和美

東日本大震災にかかると支援について

(1) 義援金
町民の皆様からお預かりした義援金2,039,310円は、日本海新聞社へお届け致しました。また、若桜町の予算からも1,500,000円支援させて頂きましたし、交流先の韓国平昌郡からも383,000円の義援金をお預かりし、支援機関へお持ちしました。



韓国平昌郡から義援金を預かりました

(2) 支援物資
3月18日～25日まで町民の皆様から多くの支援物資を頂きました。集まった物資は、3月23日から随時、被災地へ向けて出発しました。

(3) 宿舍等の提供
町営住宅や旧学校施設の提供を予定しています。鳥取県と連携し要請に応えたいと考えています。町民の皆様には、被災者の方々に頂ける家電製品等がございましたら、事前登録して頂きますようよろしくお願い致します。(問い合わせは総務課へ)

(4) 人的支援
若桜町の職員を宮城県石巻市へ派遣致しました。今後も支援要請には積極的に応えたいと考えています。

平成23年度自治会役員のみなさん 1年間お世話になります

敬称略

集落名	自治会長	公民館長	農業推進員	保健委員	集落名	自治会長	公民館長	農業推進員	保健委員
新 町	三島 義彦	瀬戸 和由	米原 重雄	山野 陽子	香 田	浅井 等	山根隆俊	小林道弘	浅井育子
山田町	山本 忠雄	岩見 勉	山根 勝	小嶋 薫	長 砂	西尾 英明	西尾 英明	石田 信恵	西尾 孝子
上 町	山根 豊	小林 貴之	三島 由明	清水あつ子	湯 原	仲野 義彦	仲野 義彦	竹本 義矩	松田 節夫
中 町	岸本 有介	梶原 明	熊田 義久	金森由美子	洲 見	植田 親尚	山本 徹成	山本 兼照	植嶋美知子
下 町	藤原 卓生	木下 雅弘	中井 泉	藤原 紀子	茗 荷 谷	藤原 武夫	藤原 武夫	西谷 賢治	藤原 武夫
西 町	谷本 栄	門村 裕明	丹松 信義 中村 秋正	花木 道子 平山 富美	巻 米	山根 順	山根 政彦	森岡 茂樹	川戸 桂子
農人町	岡本 敬一	門村 貞治	松田 正義	小椋工三子 横山 文子	大 炊	山根登代明	山根 誠	山根 勲	山根美貴子
三 倉	中尾 義春	中尾 一也	山根 朗	盛田 京子	岸 野	森本 正明	森本 恭行	青木 秀明	青木ひとみ
上高野	厨子 賢一	杉本 義信	山本 修枝	山本 幸枝	糸 白 見	藪田 薫則	山本 勇治	前田 寿則	岡崎 好美
高 野	川上 守	竹田 隆広	中尾 章	谷口 久二	根 安	谷口伸一郎	田中 雄市	山本 誠記	中田 房江
浅 井	田中 修一	浅井 次則	石田 嘉男	岡部 栄美	須 澄	福井 脩	谷口 国彦		中嶋 眞弓
若葉団地	徳田 修一	梶原 禎		藤原真由美	岩屋堂	大杉 宏昭	柿ヶ原良則	大谷 寿雄	大杉 依子
口屋堂羅	竹内 紀彦	小林 正昭	竹内 正之	伊井野愛子	吉 川	村口 洋一	清水 亀	坂口 文人	尾坂千代美 吉田 香織
屋 堂 羅	伊井野 勇	三島 義博	三島 敏彦	伊井野洋子	梶 原	野口 孝允	山本 和裕	谷口 弘通	坂田 久江
寺 所	山本 博	山本 博	茗荷 主吉	茗荷 綾子	中 原	中村 雅夫	永原 聡	城本由紀夫	新川美野江
馬 場	藤原 賢一	藤原 祐二	中島 寿道	藤原 信子	加 地	細川 雅文	小椋 修	平田 雅人	小椋加津子
内 町	山本 賢二	山本 和真	森木 俊秋	森本 峯夫	大 野	福田 説彦	西本 正敏	羽瀨 正夫 西山 博文	森本 幸子 西本 正敏
あかまつ団地	橋本 明浩	大石 勝秋		山上 聡子	小 船	清水 孝志	田中 有悟	神谷 一正	木地谷知子
赤 松	大杉 均	大坪 操	大杉 政義	中島八重子	落 折	平家 安春	平家 俊則	平家 潔	平家 芳枝
来見野	川戸 伸二	川戸 義幸	上川 重徳	長尾 和子					
諸 鹿	西浦 正明	森下 嘉明	垣谷 春雄	垣谷八重子					

久曾木の世話役として山内満喜男さん、及びあすなろの小谷 章子所長にもお世話になります。よろしくお願ひします。

スポーツを楽しんで 明るく健康な町づくり

平成23年度 若桜町社会体育事業



スポーツ教室 (健康づくり教室)		日ごろスポーツに接することの少ない人たちにスポーツ活動の機会を提供することにより、スポーツ人口の拡大と種目の振興を図ります。			
開催教室	期間・開催曜日・時間	場 所	募集対象者	内 容	担当体育指導委員
ソフトボール	5/16~5/20 月・火・水・木・金 20:00~21:30	若桜中学校 グラウンド	中学生以上	ボールの投捕・バッティングなどの基本を学ぶことで、試合が楽しめるようになる。	井口 敬治 宮本 昭則 谷本 剛 古田 和博 岩見 聡
バレーボール	5/6・13 9/30・10/7・14 毎週金曜日 20:00~21:30	町民体育館	中学生以上	パス・サーブ・レシーブ・スパイクなどの基本を習い、ゲームが楽しめる。	青木 一憲 山根美貴子
ソフトバレーボール	6/2~6/16 毎週木曜日 20:00~21:30	町民体育館	中学生以上	基礎から試合形式まで	丹松美恵子 小林 美穂
バドミントン	6/23~7/14 毎週木曜日 20:00~21:30	町民体育館	中学生以上	スポーツの持っている遊び性の中で、体を動かすことの喜びを知り、ゲームを覚える。	山田 静子 山本 映子
幼児水泳	7/10 日曜日 9:30~11:00	わかさ 温水プール	小学生就学前の 幼児とその保護者	水遊び・顔つけ・水中遊びから15m以上の泳力をつける。	山田 静子 井口 敬治
卓球	10/29~11/19 毎週土曜日 20:00~21:30	町民体育館	中学生以上	基礎から試合形式まで	湯川みちよ
硬式テニス	5/7~3/31 毎週土曜日 20:00~21:30	町民体育館	小学生高学年以上	基礎から試合形式まで	盛本 貴之
バスケットボール	7/26~8/23 毎週火曜日(8/16は休み) 18:30~20:00	町民体育館	中学生以上	基礎から試合形式まで	前住 孝行 杉本 哲也
キッズスポーツ教室	随時	場所未定	中学生以下		体育指導委員全員
体力測定	随時	場所未定	小学生以上	新体力テスト	体育指導委員全員

大会名	期 日	会 場
パパママバレーボール大会	5/15 (日)	町民体育館ほか
壮年ソフトボール大会	5/23 (月)~5/27(金)	若桜中グラウンド
ソフトバレーボール大会	6/19 (日)	町民体育館
野球(盆野球)大会	8/13 (土)・14 (日)	中之島公園ほか
町民大運動会	9/25 (日)	ふれあい広場
ゲートボール大会	10/ 8 (土)	ふれあい広場
バレーボール大会	10/16 (日)	町民体育館
グラウンドゴルフ大会	10/19 (水)	中之島公園
若桜町雪合戦大会	11/ 6 (日)	町民体育館
ランニングフェスティバル	11/13 (日)	高野隣保館周辺
卓球大会	11/27 (日)	町民体育館
第51回氷ノ山スキー大会	1/28 (土)	氷ノ山スキー場

移動スポーツ教室

集落公民館や婦人会などの団体でスポーツ教室・行事などを計画し、指導者が必要なときには教育委員会にご連絡ください。体育指導員または各種の公認の資格を持っている人を派遣します。

問い合わせ

若桜町教育委員会事務局
☎ (82) 2213

役場職員の新任職員を紹介します



田村裕之 (参事)

若桜町の皆様こんにちは。私は、この4月から役場の産業観光課林業振興室に勤務させていただくことになりました。

以前は、若桜町を担当区とする県の林業改良指導員で、若桜町林業と木材産業の再生、活性化を目標に林業や木材産業の関係者の方と関わってきました。

この度の出向で、皆様の身近な場所に参りましたので、たくさんの方の御意見をいただきますとともに、お役に立てるよう、頑張りますのでよろしくお願い致します。



三上貞昭 (課長補佐)

はじめまして。4月の人事異動で県から出向となりました。三上です。豊かな自然に恵まれた若桜町の公平・公正な税務行政に貢献できるように、日々、努めたいと思います。よろしくお願い致します。



山根知子 (主事)

小さい頃から育ててもらった若桜の方々に恩返しできるように、頑張りますので、よろしくお願い致します。



津川尚貴 (主事)

事務局では主に文化財保護を担当します。若桜の文化財を全国に発信できるように、職務に励んで参りたいと思います。



中口賢一 (主事)

総務課では広報を担当します。町民の皆様には何かとお世話になると思います。が、よろしくお願い致します。



山根あずさ (主事)

この度は、地元である若桜町で働くことになりました。町民の方のお役に立てるように頑張ります。



若桜をどげえするだあ 懇談会委員の紹介

町長の諮問機関として、第1回目の「若桜をどげえするだあ懇談会」を3月26日(土)に開催しました。年2回程度、町づくりや活性化施策について提言等を頂きます。

氏 名	職 名	主 な 活 動 等
①太田 縁	NPO市民文化財ネットワーク鳥取事務局長	若桜鉄道登録有形文化財の指定
②尾崎 薫	元鳥取県議会議員	女性による町づくり
③勝原 公一	元日本海新聞社取締役	農商工連携の推進
④谷本 志志	鳥取大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻教授	若桜谷公共交通の活性化
⑤十倉 毅	鳥取環境大学環境情報学部建築・環境デザイン学科教授	県内の水資源
⑥盛田 栄一	鳥取県経済同友会東部地区幹事	地域経済の活性化
⑦吉田 幹男	地域デザイン研究所所長	都市計画、氷ノ山開発計画の策定

※敬称略



因州若桜さくら祭り

4月10日に、恒例の「因州若桜さくら祭り」(同実行委員会。若桜町主催)が開催されました。桜の開花は二分咲き程度でしたが、好天に恵まれ、たくさんの人々に訪れていただきました。

会場に特設されたステージでは「郷土芸能発表」や「わんわん大サーカス」など、また、駅構内にはミニSLコーナーやトロッコ車両の乗車体験コーナーがあり、多くの家族連れでにぎわいました。



家族連れでにぎわうトロッコ車両



大人気!! わんわん大サーカス

を設置したところ、93、374円の義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

秋の豊作を祈願して 新嘗祭供御献穀育田播種式

毎年11月に皇居の新嘗祭に献上する米の種もみをまく神事「播種式」が4月23日(土)、内町で行われました。式典には、奉仕者の森本節幸・康子夫妻や農業関係者らが参加されました。



種もみをまく関係者

森本さん夫妻と参加者は、白装束に身を包み、コシヒカリの種もみを丁寧に苗箱にまき、豊作を祈りました。

若桜町消防出初め式

平成23年度若桜町消防出初め式が4月3日(日)、ふれあい広場で行われました。

式典では辞令交付、表彰状や感謝状の贈呈が行われ、服装点検、車輛点検のあと、消防車で防火パレードを行いました。旧森林組合前の土手では一斉放水し、この1年火災のないことを願いました。

長年にわたり消防活動にご尽力いただいた消防副団長の瀧見龍彦さんが消防副団長に就任されました。

退団者

副団長 瀧見 龍彦

入団者

第2分団 団員 本城 公平

昇任

本部 副団長 谷川 充弘
第2分団 分団長 門村 裕明

感謝状

副分団長 山本 伸一
警備班長 川戸 康之
消防班長 中島 敬之

町長表彰 功労章(5年)

第1分団 野田 忠則
第3分団 瀨戸 光司

第1分団 田中 有悟
第3分団 杉田 健作

瀧見 龍彦

第4分団 杉田 友和
清水 真由
山本 賢一

町長表彰 勤続章(10年) 太田 昌祐

鳥取県東部地区消防協会会長表彰 勤続章(平成23年4月1日)

第1分団 小嶋 一成

第3分団 福山 薫

中田 正美

鳥取県消防協会会長表彰 功績章

(平成23年2月10日) 谷川 充弘

第2分団 鳥取県消防協会会長表彰 勤続章

(平成23年2月10日) 門村 裕明

第2分団 谷川 充弘

鳥取県消防協会会長表彰 特行表彰

(平成23年2月10日) 門村 裕明

鳥取県消防協会会長表彰 特行表彰

(平成23年2月10日) 谷川 充弘

日本消防協会会長表彰 優良婦人消防隊(平成23年2月24日)

若桜地区婦人消防隊

※敬称略

本地谷 諭



一斉放水

夢と希望で胸がいっぱい 小・中学校で入学式

入学式が4月8日(金)に小中学校で行われました。



若桜小学校入学式



若桜中学校入学式

若桜小学校には16名のかわいい1年生が入学しました。

若桜中学校には31名の生徒が入学し、これから始まる学校生活に期待をふくらませていました。

各学校とも児童、生徒数が年々少なくなっています。若桜町の大切な「宝」である子どもたちが安心して楽しい学校生活を送れるように、地域全体で見守っていきましょう。

愛犬と一緒に町をきれいに!

若桜わんわんパトロール隊
清掃ボランティア活動



若桜わんわんパトロール隊

若桜わんわんパトロール隊による町内清掃活動が、4月17日(日)、宿内を中心に行われました。今回は、



住みよい町を目指しパトロール中

犬と飼い主、そして町民の方々が少しでも住みよい町になるようにとの思いから、放置してある犬のフンの回収やゴミ拾いなど、約15名の隊員が2時間にわたり汗を流されました。大半の飼い主は、ルールやマナーを守り、犬と人が共存できる町づくりを目指しております。しかし、マナーを守らない飼い主も少なからずいることは事実です。わんわんパトロールでは、今後も飼い主への更なる啓発活動を行うとともに、地域の防犯活動にも積極的に取り組まれる予定です。

19のまちをあるじ

3月27日(日)、わかさふれあい広場を主会場に、「わかさ緑と清流ウォーク」を開催しました。この大会



わかさ緑と清流ウォーク

はNPO法人未来と共催して、ウォーキングを広く普及させるために鳥取県内を歩く大会で「19のまちをあるじ」認定大会です。若桜町の方だけでなく県内各地から44名の参加がありました。コースは5kmと8kmの2コースで、わかさふれあい広場を発着地点として、蔵通りや桜づつみ公園、中之島公園や歴史民俗資料館などを散策しながら歩きました。

当日は春の心地よい風に吹かれながら若桜のまちを歩き、気持ちよい汗を流しました。参加者の中には、ヨーロッパで人気のストックを使って歩くノルディックウォーキングやウォーキング用に開発された靴を試した方もあり、「参加して良かった」という感想が多かったです。



財政基盤が弱いと「町づくり」も進まない！

新年度もスタートしました。いつものことながら、新鮮な気持ちで、町民の皆様と一緒に「町づくり」を進めたいと心がはずみます。

しかしながら、地方分権、地域主権と言いつつ、いつまでたっても、町民に仕事をしてやっただけという古い体質が根付いていないか、「町づくり」は町民の皆様が主役とすることを忘れていないだろうか、目標をしっかりと持ち、熱い思いで、将来の若桜町を考えているだろうか、安易に責任を転嫁して、物事を片づけていないか…

行政の職員がじっくりと考えてみる必要があるのも、新年度のスタートの時です。

私は、町長に就任した当初、将来単独で生きる町としては、一番困るのは、財政基盤の問題だと思っておりました。県下で一番税金が入らない町であります。お金がないと事業をすることが出来ません。私は、若い頃に長い間財政を担当していましたが、2年間地方交付税が大きく減少した年がありました。この2年間は、本当に厳しい財政運営を経験しております。

何ととっても財政基盤をしっかりと確立しようと、この5年間無理の無いように事業をしながら行政改革を行い、少しずつ積立をしました。3月末で、積立基金の総額は16億円を突破しました。町民の皆様には、少し安心していただきたいと思います。

東日本大震災等の復興で今後、地方交付税が伸びることはあり得ません。単独で生きる町としては、常に20億円程度の積立基金を持つておく必要があると痛感しております。新年度も、小中一貫校の一部校舎の建築等大きな事業もありますが、国県補助金の有効活用を図

り、将来の財政状況を見据えて、堅実な町づくりを進めたいと思いますので、ご理解をしてほしいと思います。

気が付かなかったバス待合所

巻米と若桜駅前（村江さん宅前）に、このほどバス待合所が完成しました。正式名は、巻米橋バス待合所、若桜駅前バス待合所です。両待合所の事業費は2ヶ所それぞれ3,717,000円で、若桜杉を活用した施設です。特に、若桜駅前バス待合所は、宿内の景観に配慮して、瓦葺の白壁にしました。



巻米橋バス待合所

巻米では、雪が多いためバス待ちが寒く、若桜駅前では利用者が多い



若桜駅前(村江さん宅前)バス待合所

ために雨の日は大変だったと思います。「こんにちは移動町長室や「部落座談会」、「議会での一般質問」で要望がありましたし、行政がもつと早く気付けばよかったと思いますが、残念なことに日頃から、自家用車通勤が多いため気が付かないことがあります。月一回の公共交通を利用する日（ノーマイカーデー）には、バスを利用するとよくわかると思います。

町民の皆様の意見を大切にするのが大事だとつくづく思いました。町民の皆様にご喜んでもいただいていたところには、計画的に整備したいと思えます。用地を提供していただいた村江さんには感謝しております。



5月31日から6月6日までは禁煙週間です

喫煙が健康に及ぼす影響は大きく、ニコチンやタール、一酸化炭素などの有害物質が体内に入り込むことで、肺がんや咽頭がん、心臓発作や動脈硬化になる危険性が高まります。

また、タバコの煙には主流煙と副流煙があり、主流煙は喫煙者が吸った煙で、副流煙は喫煙者が手に持った灰皿に置いたりしているタバコから出る煙をいいます。実はこの副流煙のほうが有害で、よく「喫煙者よりもそばで煙を吸っている非喫煙者の方が害が大きい」と言われています。

禁煙をおすすめします

最近、禁煙した方の話をよく聴くようになりました。一般的には禁煙直後から体によい変化が起こります。血流が良くなるため、血圧や脈拍が安定し手足の温度が正常に戻ります。3日後には体内からニコチンがなくなり、呼吸や歩行が楽になります。禁煙体験者は「せきやたんが減った」「タバコ代が浮いた」「食べ物がおいしく感じる」など良い体験を言われます。

ただ、禁煙を成功するためには本人の意思だけではうまくいかない場合が多いので、禁煙指導医に相談するのも良いでしょう。また、保健センターでも相談は受け付けておりますのでお問い合わせ下さい。禁煙週間をきっかけに、タバコが健康に与える影響について考えてみましょう。



農業委員会からのお知らせ

農地の売買や貸借には許可が必要です!!

問い合わせ
農業委員会事務局
(82)2239

農地を耕作目的で売買したり貸し借りをする場合、農地法第3条の規定により許可をうけなければなりません。この許可が無ければ効力が生じないため所有権移転登記もできません。必ず手続をし、許可を受けましょう。ただし、次のような場合には許可することはありません。

- ☆取得後すぐに耕作しない場合
- ☆他人に転貸したりして自らが耕作しない場合
- ☆農地取得後の農業経営面積が一定規模に達しない場合（若桜町の場合20アール）
- 各許認可等の申請の締め切りは毎月25日で翌月の10日前後に開催される委員会にて審議します。

4月13日に農業委員会を開催しました

- 報告事項
- ・合意解約申出書
 - ・審議事項
 - ・農業委員会職員の任免
 - ・非農地証明
 - ・利用権設定

3件
3件
11件

公民館ひろば

情報館や公民館へのご意見を お待ちしております！



今年度、入江館長からバトンを引き継ぎ、わかさ生涯学習情報館館長兼若桜町公民館長に就任しました伊井野孝一です。昨年度までは、東部総合事務所の生活環境局長として廃棄物、環境衛生、自然保護、動物愛護、食品、県営住宅管理などを担当していました。このたび受け持つ教育関係については、私学振興や文化振興など、通算で5年担当しました。今後、これまでの知識や経験を活かしながら、若桜町の生涯学習情報館（図書館）活動と公民館活動に精一杯尽力し、若桜町民の皆様とともに楽しくやっていけたらと思っています。情報館や公民館活動を楽しみますことなど、どんなことでも結構です。ぜひご意見を寄せください。

ちなみに、「情報館」には3万7千冊以上の図書があり、1日1冊読んだとしても10年かかります。また、新聞は8種類、各種の週刊誌や月刊誌さらにはビデオ、DVDが備え付けられており、当館にない図書でも、お申し出いただければ他の図書館から数日で借りられます。調べたいことや、読みたい本があればお気軽に職員にお申し出ください。「公民館」では、23の公民館サークル活動（新規加入者募集案内参照…4月配布）が行われており、若桜氷ノ山寿大学などさまざまな生涯学習事業（開催日時が決まり次第、参加者を募集します）を計画しています。特に今年度は、新規事業として各種「物づくり講座」や「体験講座」を実施する予定です。わたしも、いづれかのサークルに参加してみようかなと思っています。町民のみならず、お気軽にサークルや生涯学習事業に参加されてみられてはいかがでしょうか!!

参加してみませんか！！

今年度も、公民館では盛りだくさんの講座を計画しています。みなさんが誘い合ってどんどんご参加ください。開催期日・詳しくはチラシでお知らせします。

事業名	対象	開催時期	備考
若桜氷ノ山寿大学	高齢者	毎月1回 6月より年間4回	若桜町公民館 中原分館
物づくり講座	一般町民	5月より年間6回	パッチワーク・つるでカゴをあむほか
体験講座	一般町民	6月より年間3回	陶芸・寄せ植えほか
ふるさと教室	中学生・一般	5月・11月頃	鬼ヶ城探訪他
家庭教育学級	小学生・幼児、保護者等	7月・12月	七夕、クリスマスなど
ナティキッズクラブ	小学生	5月より年間5回	参加型の体験学習
パソコン相談室	一般町民	11月	エクセル、ワード等
夏休み学習支援教室	小学生	7月下旬・8月中旬	夏休み学習支援教室を通して、学習習慣の定着を図る。
公民館出前講演会	集落単位	集落の要望により (年間3回)	各集落公民館に講師を派遣し講演会等を開催する。
元気が出る村づくり講座	一般町民	6月より年間5回	各集落の地域おこし活動の活性化を図る

また、「こんな講座がしてほしい」等の要望がありましたら公民館までお知らせください。

パソコンって おもしろい!!

3月28日～30日の3日間、パソコン相談会を開催しました。パソコン教室「ブランチャアウト」北本千枝先生と「金居商店」大呂延幸さんを講師に迎え、パソコンの基礎からデジタルカメラ写真の取り込み・編集の方法などをきめ細かく分かりやすく説明していただきました。参加された方たちは、先生の説明に「こんなこともできるのか！へえー」と感心したり、お互いに教え合ったり、とても和やかな雰囲気での相談会でした。



自分の知りたいことを教えてもらえる相談会は好評で、定員をオーバーし、予約をお断りした方もありました。公民館では、23年度もパソコン相談会を11月頃に開催する予定にしています。また、たくさんの方が参加してください。



郷土文芸

川柳 (さくら吟社)

固まって襲う津波の破壊力 植田みのる
心のコード春へスイッチオンにする 車井 信恵
これでゆくピンピンコロリ予約する 門村 千代
火を付けてくれる男を予約する 蔵本 悦子
にぎやかな町を目指して四苦八苦 中田 房江
緋のたすきキリリ独居の心意気 茗荷 きみ
天災の悪魔が人を家を呑む 盛田 夢路
喜寿の春まだ追ってます青い鳥 石岡せつ子
千年に一度の地震すごすぎる 西谷 幸子
倒壊の町は津波に飲み込まれ 土岐 昌子
第一歩禁酒あきらめ節酒から 谷口 史子
お浄土へ特等席を予約する 永原 昌鼓
有り難ういつも感謝の花が咲く 藤原美智恵
子等の声消えた校舎が泣いている 山本 欣和

パンダ来てにぎわう上野桜咲く 盛田 康秋

あの世でも好きな貴方を予約する 中島 寿道

過疎の村にぎやかにしてくれる鹿 竹口 清信

にぎやかな酒乱のそばで眠くなる 藤原 鬼桜

にぎやかな友が黙っている遺影 岡崎 彰夫

傾きつつ頭もたげて露の臺 西尾 青雨

春寒し鹿食い荒す垣根かな 山根 里江

手作りの雛に和む医院かな 坂口 伸子

雪解けを早める雨となりにけり 谷口 裕子

南天の残雪撥ねて立ち上がる 中村 節枝

俳句 (鶴尾句会)

啓蟄や交換に来る置き薬 山本 小品

杉花粉気まぐれ風のもてあそぶ 田島 富子

髪くるる耳朶ふくよかに卒業す 谷口 裕子

二人居の夜更かし癖や春炬燵 盛田 絃子

渾身の返事で応へ卒業す 竹本 光子

新 着 図 書

2011. 3. 31まで

《 文 学 》		《 そ の 他 》	
・おまかせなされ	沖田 正午	・雨の降る日は考える日にしよう	柳田 邦男
・思い出をなくした男	鏡木 蓮	・「生まれ順」診断BOOK	島田 裕巳
・麒麟の翼	東野 圭吾	・ためこまない生き方	越山 雅代
・噛む犬	香納 諒一	・家族のための愛情マッサージ	吉川 千明
・子家庭の身代金	赤川 次郎	・宰相の資格	櫻井 よしこ
・たぶらかし	安田 依央	・日本を診る	片山 善博
・川あかり	葉室 麟	・ひとり暮らしのおいしい料理	大越 郷子
・やわらかなレタス	江國 香織	・あから百珍	日本の伝統食を考える会
・ばんば憑き	宮部 みゆき	・尾木ママの「叱らない」子育て論	尾木 直樹
・告発の虚塔	江上 剛	・知っておきたい仏教の常識としきたり	大法輪閣編集部
・万病息災	吉武 輝子	《 ヤングアダルト 》	
・神戸25メートルの絶望	西村 京太郎	・ラストラン	角野 栄子
・ほくから遠く離れて	辻 仁成	《 児 童 書 》	
・モップの精と二匹のアルマジロ	近藤 史恵	・しんぶんであそんじゃおう!	いまい みさ
・淡雪記	馳 星周	・ふしぎなともだち	原 京子
・花桃実桃	中島 京子	・こども論語塾	安岡 定子
・からまる	千早 茜	・絵とき生きものは円柱形	本川 達雄
・人質の朗読会	小川 洋子	《 絵 本 》	
・逮捕されるまで	市橋 達也	・ぐりぐりくん	五味 太郎
・三十光年の星たち(上・下)	宮本 輝	・るるのたんじょうび	征矢 清
・春色恋ぐるい	諸田 玲子	・ゆかいなさんぽ	土方 久功
・冥府小町	澤田 心子	《 郷 土 》	
・花の鎖	湊 かなえ	・とつとりの冠婚葬祭	鳥取シー・エム・シー
・CO命を手渡す者	秦 建日子	・出雲街道今昔物語	南波 睦人

※この他にもたくさん入ってきていますので、当館新刊コーナーをご覧ください。

ほんのひろばだより



No. 80

わかさ生涯学習情報館
TEL 0858-82-6860
FAX 0858-82-6861

4月23日(土)～5月12日(木)

『こどもの読書週間』です

友だち100冊つくるんだ



「こどもの読書週間」は、こどもたちにもっと本を！との願いから1959年(昭和34年)に誕生し、今年で第53回を迎えました。

情報館では、こどもの読書週間の行事として、

1. 4月23日(土)～5月12日(木)まで
こどもに、お勧めしたい本100冊の展示をしています。
2. 4月30日(土)13時30分～ おりづくり紙あそびを開催しました。
3. 5月10日(火)16時～ おはなし会をします。



《伊井野 孝一 新館長》

入江館長からバトンを引き継いだ屋堂羅の伊井野孝一です。情報館では、今年度、本を地域に持って出て貸し出しをする移動図書館車を導入することとしています。利用について、どんなことでも結構ですのご意見ご要望をお寄せください。

また、情報館や公民館活動について、どんなことでも結構ですのどしどしご意見をお寄せください。

電話(82-6860)



車イスを1台購入しました



玄関に置いてありますので必要な方はご自由にご利用ください。

おはなし会

*乳幼児対象のおはなし会

5月19日(木)

10時30分から

(読み聞かせグループ「もこもこ」)

*小学生対象のおはなし会

5月24日(火)

16時から

(情報館司書)

場所: 情報館プレイルーム

お気軽においでください。



ほんのひろばカレンダー

5 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

【貸出冊数と期間】 1人5冊まで、2週間
【開館時間】 10:00～18:00
【休館日】 毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日・年末年始

どなたでも利用料金は無料です

2011.5月号
NO.77
わかさ
温水プール
だより
TEL・FAX
82・2306

みんなでウォーキング教室

毎週月・木曜日に開催しています。

参加者の声

運動不足になっているなど思い、水中運動歩行を昨年6月から始めました。体に無理なく自分のペースでゆっくりと運動しています。

椅子を立つときに、「よいしょ」と言わないで立つようになりました。太ももの筋肉がついたように思います。

体重が5kg～6kg減りました。昔のスポンが履けてうれしいです。



清水あつ子さん(上町)

水換え完了
皆さまの入館をお待ちしています。



5月の予定

クジラコース	シャチコース	イルカコース	カエルコース	◎小学生水泳教室
7日・14日(土)	7日・14日(土)	7日・14日(土)	7日・14日(土)	7日・14日(土)
11時40分～12時30分	11時40分～12時30分	10時40分～11時30分	10時40分～11時30分	10時40分～11時30分
12日・26日(木)	12日・26日(木)	12日・26日(木)	12日・26日(木)	12日・26日(木)
17時40分～18時30分	17時40分～18時30分	16時40分～17時30分	16時40分～17時30分	16時40分～17時30分

(営業日) 毎週水、木、土、日曜日
10時30分～18時30分
(休館日) 毎週火曜日
12時00分～20時00分
(火曜日が祝日の場合は水曜日が休館日になります。)



隣保館だより

記事に関するお問い合わせ
高野隣保館 ☎&📠(82) 1602
✉ rinpokan@town.wakasa.tottori.jp

人権・福祉のまちづくりを目指して 隣保館職員紹介



〔館長・徳田信子〕

この度、隣保館長として勤めることになり、今までと違って責任の重さを感じています。

隣保館が地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれた館になるように、隣保館職員の資質向上を高めたと思います。



〔生活相談員・川上充男〕

この度、4月1日より高野隣保館に生活相談員として勤務することになりました。

就職・教育・人権等幅広い業務ですが、皆様のご指導ご協力を頂ければ幸いです。一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。



〔事務職員・西垣真由美〕

今年で3年目の勤務です。読み聞かせ教室・料理教室・解放ふれあいまつりなどたくさんの事業を行って来ました。

また、県・東部・八頭郡の隣保館職員と研修や交流を重ね少しずつですが、隣保館の業務内容が見えてきたのでこれからも、気を引き締めて頑張っていきます。



〔人権同和政策室長・山根恭一〕

本年度も隣保館では、基本的な知識の習得と、他人との共生・共感の大切さを実感すること、そして、互いの人権を尊重し合う社会づくりに向けた啓発活動を推進していきたいと考えていますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

地域交流事業

フラワーアレンジメント

- ・受講者募集中
- 対象者・・・小学生以上
- 実施日時・・・毎月第2金曜日 午後7時～8時
- (5月～10月・全6回)

- 月謝・・・月500円
- 場 所・・・高野隣保館2階
- 申込締切・・・5月9日(月)
- 申込・問い合わせ先・・・高野隣保館
- 〔講師〕中山和佳子先生
- (ナカヤマ手芸店)

書道教室

受講者募集中

- 対象者・・・小学生以上
- 実施日時・・・毎月第3木曜日 午後7時～30分
- (5月19日スタート)

- 場 所・・・高野隣保館2階
- 申込締切・・・5月9日(月)
- 申込・問い合わせ先・・・高野隣保館
- 〔講師〕田島義則先生



今月の言葉 れいぎ 正しく 誰にでも

わかさ文化財ウォーク

第14回 平家伝説の地・落折

全国各地には源平合戦で敗れた平氏の落武者達が源氏の追っ手から逃れ、隠れ住んでいたという地が多く存在します。落折集落には平経盛とその配下が逃れ、平氏再興の時機を狙っていたという伝説が残されています。

平経盛は平忠盛の子で、清盛とは異母弟にあたります。武将としても優秀でしたが、詩歌に通じ、管弦の名手という別の一面も持ち合わせていました。現在も集落内には経盛が隠れ住んでいた洞窟や馬かくしの谷、経盛の墓と伝わる宝篋印塔が残され、集落によって大切に守られてきました。このうち、経盛隠棲の洞窟は巨大な岩やほら穴が幾重にも重なり、平



経盛の墓とされる宝篋印塔

家伝説の地としての雰囲気を感じています。かつて集落には平氏に関する資料が多く残されていましたが、火災によってそのほとんどが失われています。また、集落内の旧藤原神社には経盛愛用の甲冑が奉納されていましたが、昭和13年の火災で焼失しています。ただ、ある民家の仏壇には経盛の位牌や、経盛愛用の弓の一部が残されています。

(教育委員会事務局)

どのおもてなしも我が家のよ

家庭・地域教育シリーズ 64

小学校では平成23年度から、中学校では平成24年度から新学習指導要領が完全実施されます。

新しい学習指導要領の4つのポイント

- ① 学校で学ぶ内容が充実します
- 思考力・判断力・表現力を育みます。
- 伝統や文化に関する教育を充実します。
- 道徳教育を充実します。
- 健やかな体を育てます。
- 理数の力を育みます。
- 外国語教育を充実します。
- 体験活動を充実します。
- 社会の進展に対応した教育を行います。

学習指導要領とは？

教育の一定水準が確保されるよう各教科等の目標や内容などを文部科学省が定めているもので、教科書や学校での指導のものになるものです。

② 授業の時間数が増加します
小学校1、2年生は週2時間、3年生以上は週1時間増えます。

③ 子どもたちの「生きる力」を育みます
学習指導要領の理念：「生きる力」それは、知・徳・体のバランスのとれた力のことです。

文部科学省ホームページより

確かな学力

基礎的な知識・技能を習得し、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することにより、様々な問題に積極的に対応し、解決する力

生きる力

豊かな人間性

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性

健康・体力

たくましく生きるための健康や体力

④ 子どもたちの「生きる力」を育むためには、学校・家庭・地域の連携・協力が必要です
家庭で育む「生きる力」と、地域との連携により育む「生きる力」の両面とも重要です。